

特別会計

区分	予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険	152億9,454万円	138億7,863万円	146億8,838万円
後期高齢者医療	27億6,465万円	25億5,256万円	25億 764万円
国済寺 土地区画整理事業	6億9,303万円	7億 119万円	3億8,566万円
岡中央 土地区画整理事業	1億1,481万円	1億1,897万円	5,343万円
ふかや花園駅前 土地区画整理事業	8億3,014万円	5億8,824万円	3億3,125万円

市有財産

市が保有する公有財産のうち、土地は3,207,310㎡、建物は393,473㎡です。庁舎、学校、公園などの行政財産と、それ以外の普通財産とに分かれます。

区分	土地		建物	
	面積	評価額	評価額	
公有財産	土地および建物	行政財産	372,508㎡	2,915,546万円
		普通財産	20,965㎡	291,764万円
		計	393,473㎡	3,207,310㎡
物権（地上権）		495㎡		
有価証券（テレビ埼玉ほか株券）			6,455万円	
出資による権利（埼玉県信用保証協会出せん金など）			104億5,617万円	
債権			2億5,862万円	
基金（行政振興基金など）			234億2,184万円	

本市の財政状況は、歳入において、市税が横ばいで推移し、合併市町村における地方交付税の優遇措置が段階的な縮減となっている中、新たな財源確保策の構築が喫緊の課題となっています。また、歳出において、医療や福祉などに係る支出が年々増加傾向にある中、公共施設の適正配置に伴う財政需要が見込まれています。こうした中、令和元年度は、産後ケア事業の充実や保育料無償化の拡充など、子育て支援策に取り組むとともに、アグリテックアワードの実施など、本市の産業価値向上を図る取り組みを進めてまいりました。また、台風19号による被害についても、河川やグラウンド等の復旧など、速やかな対応を図ったところで。令和2年度に入り、現在、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、緊急に必要となる対策を実施しております。今後の感染症の動向に留意しつつ、渋沢栄一翁を取り巻く好機を逃さず、市の魅力を広く情報発信し、地域の活性化の一層の推進に取り組んでまいります。加えて、花園インターチェンジ拠点整備プロジェクトを着実に推進し、農業・観光振興を図るなど、本市の将来を見据えた取り組みを実行してまいります。

深谷市長 小島 進

企業会計

水道事業 (税込み)

区分		予算額	収入済額
			支出済額
収益的収支	収入	31億3,017万円	25億8,151万円
	支出	28億8,686万円	14億2,814万円
資本的収支	収入	11億2,119万円	5億9,343万円
	支出	26億2,065万円	24億 908万円

下水道事業 (税込み)

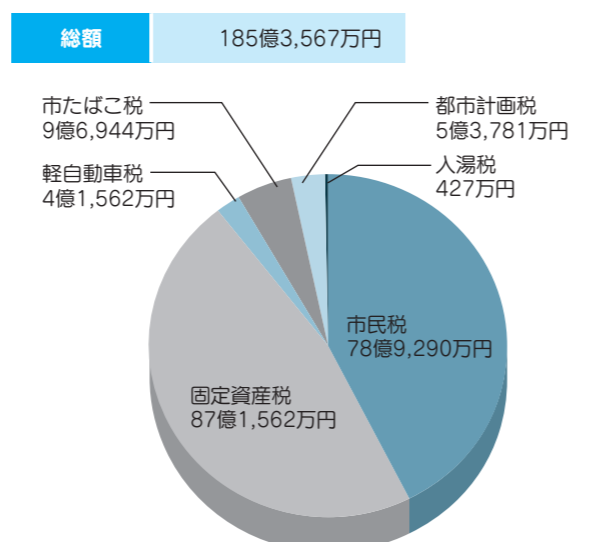
区分		予算額	収入済額
			支出済額
収益的収支	収入	35億1,204万円	23億7,482万円
	支出	33億6,734万円	13億3,140万円
資本的収支	収入	36億6,093万円	25億5,926万円
	支出	47億7,023万円	43億3,067万円

市債（借入金）

会計名	残高
一般会計	337億7,526万円
土地区画整理事業特別会計	14億7,021万円
国済寺特別会計	14億1,524万円
岡中央特別会計	5,497万円
ふかや花園駅前特別会計	0万円
水道事業会計	103億4,340万円
下水道事業会計	193億3,348万円
合計	649億2,235万円

市民1人あたりに換算すると **453,694円**
 1世帯あたりに換算すると **1,074,748円**
 (人口 143,097人 世帯数 60,407世帯 令和2年3月31日現在)

市税の内訳

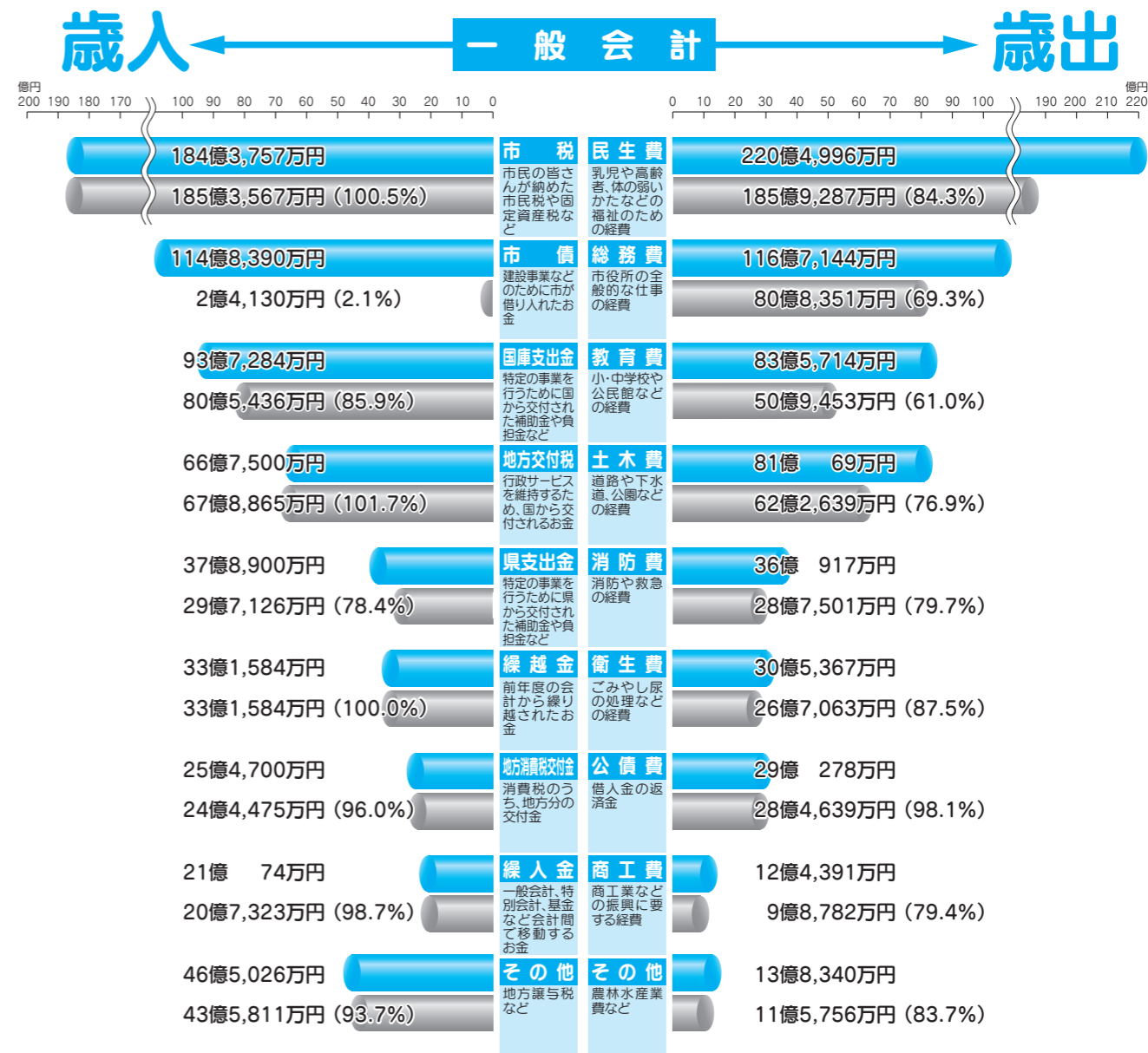


※数値は表示金額未満を四捨五入しているため、合計額と一致しない場合があります。

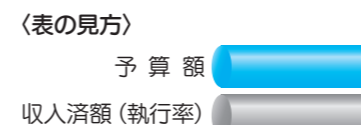
深谷市の財政状況 令和元年度(令和2年3月31日現在)の市の財政状況をお知らせします

市では、まちづくりのために、市民の皆さんに納めていただいた税金や市債(市の借入金)などを財源とし、効率的な財政運営に努めています。どのような事業にどのくらいお金が使われたかという「市の家計簿」ともいべき財政状況を年2回に分けてお知らせしています。

今回は、令和元年度(令和2年3月31日現在)の財政状況をお知らせします。



歳入予算額・623億7,215万円
 収入済額・487億8,317万円
 執行率・78.2%



予算額に対して、収入済額と支出済額のそれぞれに差がありますが、これは出納整理期間の収入・支出が加算されていないためです。決算の数値は、出納整理期間終了後の数値になります。
 (注)出納整理期間…年度内に終了した取引について、4月1日～5月31日までに現金を収入・支出した場合は、年度内に収入・支出したものと出納を処理することができます。この期間を出納整理期間といいます。

歳出予算額・623億7,215万円
 支出済額・485億3,471万円
 執行率・77.8%



※数値は表示金額未満を四捨五入しているため、合計額と一致しない場合があります。 ※予算額は、平成30年度の繰越分を含みます。

地域の消防拠点が建て替えにより新しくなります！ 岡部消防分署が完成

深谷消防署 岡部分署

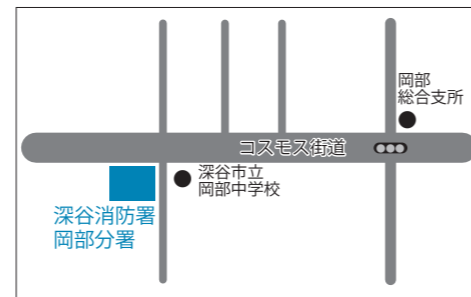
問い合わせ 消防総務課 ☎571 - 0900

※新築移転に伴い電話番号・ファクス番号が変更になります。
新電話番号 ☎546 - 0119 ・新ファクス番号 ☎546 - 0199



施設の概要

場所 山河1213 - 2
構造 鉄筋コンクリート造2階建て
敷地面積 1,504.11㎡
延床面積 797.47㎡
運用開始日 8月11日(火)～



『岡部分署』内覧会について

新型コロナウイルス感染症防止のため、市民の皆さんを対象とした内覧会の開催については、現時点では未定となっています。内覧会の開催の有無については、改めて市ホームページでお知らせします。

7月3日(金)から再オープン！ 渋沢栄一記念館の開館を再開します

問い合わせ 渋沢栄一政策推進課 ☎577・5061
渋沢栄一記念館 ☎587・1100



渋沢栄一 生誕180年

渋沢栄一記念館では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月から臨時休館してまいりましたが、事前予約制の実施など密集緩和の措置をとったうえで、7月3日(金)より開館を再開します。

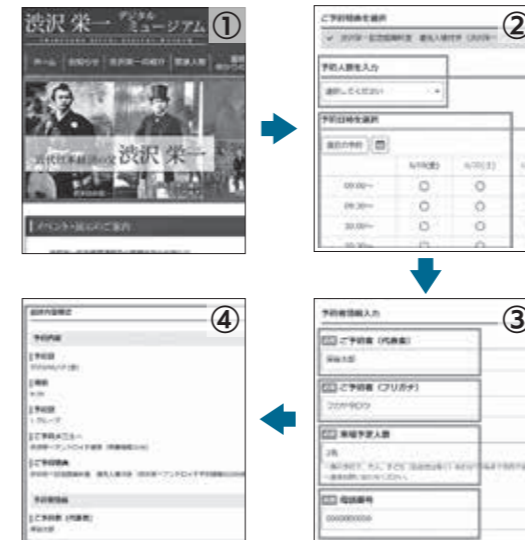
資料室などの見学が原則事前予約制になりました

来館者の分散を図るため、来館にあたっては原則として事前予約をお願いします。

事前予約システムの操作方法

- ①市ホームページの『渋沢栄一デジタルミュージアム』にある事前予約システムにアクセス。
- ②予約人数および予約日時を選択する。
- ③画面の指示に従い、予約者(代表者)氏名、電話番号など必要事項を入力し、次に進むをクリック。
- ④入力内容について誤りがないかを確認し、完了ボタンをクリック。

《事前予約システム画面イメージ》



予約方法 来館希望者は来館希望日の2日前までに市ホームページの事前予約システム(『渋沢栄一デジタルミュージアム』)で検索からQRコードからアクセス。または渋沢栄一記念館に電話で申し込み。
※予約なしの場合、空き状況に応じて当日券を館内で発券します。



▲事前予約システムはこちらからアクセス

渋沢栄一アンドロイド『市民公開デー』

7月の土・日曜日祝日は、渋沢栄一アンドロイド『市民公開デー』とし、市民の皆さんが優先的にアンドロイドを体験できます。事前予約システムまたは渋沢栄一記念館に電話でお申し込みください。

感染防止のための来館者へのお願い
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、次の項目についてご理解ご協力をお願いします。
・館内ではマスクの着用をお願いします。
・密集緩和のため、少人数での来館にご協力ください。
・観覧の際は、他のかたと十分な間隔(距離)をお取りください。
・館内の混雑状況により、入館を制限することがあります。
・咳や発熱などの風邪症状があるかたや体調不良のかたは、入館をお断りすることがあります。

郷土の偉人が現代に蘇る！『渋沢栄一アンドロイド』を一般公開します

深谷市出身の鳥羽博道氏(株)ドールコーヒー創業者・名誉会長)の寄附を原資に制作を進めてきた『渋沢栄一アンドロイド』がついに完成しました。制作された渋沢栄一アンドロイドは、70代の栄一翁をモデルにしており、まるで現代に蘇ったような姿で『道徳経済合一説』の講演を皆さんにお伝えします。

公開日 7月3日(金)から(渋沢栄一記念館と同じく事前予約が必要)
設置場所 渋沢栄一記念館2階 講義室
※このほかに、令和4年春ごろには旧渋沢邸『中の家』に晩年の栄一翁をモデルにしたアンドロイドが設置される予定です。

国民健康保険証に関する 今年度からの変更点

問い合わせ 保険年金課 ☎574・6641

保険証の1斉更新日が『8月1日』に変わります

今年度から、深谷市の国民健康保険被保険者証(以下、保険証)の1斉更新日が8月1日に変わります。
対象 すべての被保険者
現在お持ちの保険証の有効期限は、原則7月31日(金)です。市の国民健康保険に加入中の世帯には、有効期限を更新した新しい保険証を7月下旬までに郵送します。

70歳以上のかたの被保険者証が変わります

これまで国民健康保険の被保険者が70歳になると、『保険証』のほかに『高齢受給者証』を交付し、70歳以上75歳未満のかたが医療機関を受診する際には、『保険証』と『高齢受給者証』を一緒に提示する必要があります。
深谷市では、利便性の向上を図るため、8月1日(土)から『保険証』と『高齢受給者証』を一体化した『被保険者証兼高齢受給者証』を交付します。
これにより、70歳以上75歳未満のかたも『被保険者証兼高齢受給者証』のみで済みます。

